

たかすっ子

学校だより 第5号
令和5年9月15日発行
千葉市立高洲第四小学校

ピンチを、チャンスに変えた 農山村留学

校長 紫雲 友紀子

9月も半ばというのに、まだ、暑い日が続いております。子供たちにもいささかの疲れが見えはじめ「もう少し涼しくなってほしい。」と願う毎日です。

さて、9月7日から9日までの2泊3日、6年生の子供たちと鴨川市へ農山村留学に行ってきました。毎年、農山村留学では様々なストーリーが生まれるのですが、今年は台風接近という例年にはない状況が加わっての出発となりました。しかし、初日の昼間はその影響を受けることなく、近くの仁右衛門島で思い切り磯遊びを楽しむことができました。

2日目はいよいよ雨が強まり、午後に予定していた「鴨川シーワールド」行きは、中止とすることにしました。みんなが楽しみにしていた「鴨川シーワールド」です。中止を伝えた時の子供たちのがっかりした顔といったら忘れられません。しかし、安全第一ということから、誰一人、不満を口にする子はいませんでした。「これからの時間をどう工夫し、どう楽しく過ごすか。それを君たちに任せる。先生たちの力が必要なことがあったら言ってください。」そう告げると、すぐに各グループのリーダーとレク係が集まり話し合いを始めました。「体育館でドッジボールをしようよ。」「いいね！でも、誰もが楽しめるってことが大切だから、他の競技も考えようよ。」しばらくの間熱い討議が行われ、プログラムはドッジボール、ペガールボール、バスケットボールに決まりました。いよいよ活動が始まるとみんなコートを全力で駆け回り、カー杯ボールを投げ、大きな声で声援を送り、体育館の外にいる人にもその熱気が伝わるほどでした。活動後はみんなクタクタ。でも、どの子の顔も笑顔で輝いていました。一日の振り返りの中で「シーワールドに行けなかったことは残念だけど、自分たちの気持ちの切り替えで楽しい一日にすることができた。」「全員で楽しむことができてよかった。」「これからも、何かあった時には諦めるのではなく、何ができるのかを考えて行動したい。」「状況は自分の力で変えられる。」そうした言葉がたくさん聞かれました。なんと、素晴らしい子供たちでしょう！！「ピンチを、チャンスに変える力」これは、予測不能な未来を生きる子供たちに、ぜひ、身に付けて持ってほしいと願う力です。それをこの状況の中、子供が自分たちの行動により実感したことに、本当に感動しました。

3日目、台風一過となりましたが、予定していたシーカヤックも海の状況から中止。しかし、私たち職員も子供たちに負けてはいられません。少しでも楽しい時間をという思いで、「鴨川シーワールド」行きに再チャレンジ。同宿の学校と予定を調整、関係機関と交渉、バスの手配も間に合い、なんとか実現できることになりました。

「シーワールドに行くよ!!」そう子供たちに伝えた時の歓声と拍手。これまた、忘れられない瞬間になりました。

台風にはハラハラさせられましたが、この農山村留学を通して得たものは、子供にとっても教師にとってもとてつもなく大きなものであったと感じています。保護者の皆様をはじめ、子供たちの活動を支えてくださった方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

<9・10月の行事予定>

お知らせとお願い

〈全校遠足延期のお知らせ〉

7月号でもお知らせしましたが、9月29日（金）に予定されていた全校遠足は、稲毛海浜公園の都合により11月1日（水）に延期することになりました。9月29日は、給食となります。遠足の詳細については、後日配付される手紙をご覧ください。

〈教育相談公開講座について〉

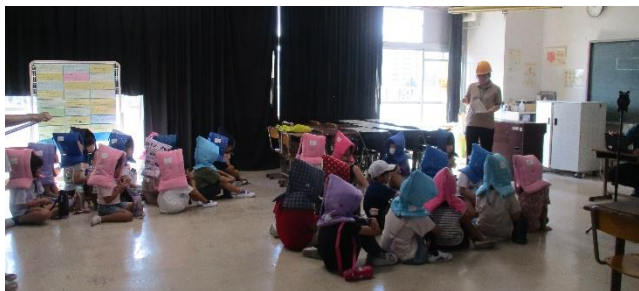
千葉市教育センター主催の教育相談公開講座が下記のように開催されます。
ご希望の方は、教育センターに直接お申し込みください。

日時	令和5年11月18日（土）10:00～12:00受付9:30～	*11月10日（金）締切り
会場	千葉市生涯学習センター2階ホール	
講師	学校法人増田学園福祉保育推進室室長 千葉女子専門学校専任教諭 初谷千鶴子氏 「困難な状況におかれた子どもたちの自己肯定感を高めるために ～貧困やヤングケアラーなどを例として～」	
〈申込み〉		
① 【メール】	（件名「公開講座申込み」本文に「参加される方の名前、住所（町名まで）、連絡先電話番号」を記入の上、kyosyokuinkensyu@city.chiba.lg.jpまで。	
② 【FAX】	「参加される方の名前、住所、連絡先電話番号」をお書きになり、教育センター（256-3778）まで。	
③ 【はがき】	「参加される方の名前、住所、連絡先電話番号」をお書きになり、教育センター（〒263-0021 稲毛区轟町3-7-9）まで。	
お問合せ	教育センター教職員研修班電話285-0902FAX256-3778	

学校の様子

〈避難訓練〉

1日、地震発生後、津波警報が発令されたことを想定した避難訓練を行いました。地震が発生したときは、「慌てず落ち着いてすぐに身の安全を守る」ことが大切です。そこで、「Drop（まず身を低くし）」「Cover（頭を守り）」「Hold on（動かない）」を合言葉に初期動作を実践しました。これまで繰り返し訓練をしてきているので、すぐに行動に移すことができました。揺れが収まったら、避難です。津波警報が発令された場合、本校では、3階以上が安全区域とされているため、順次移動を開始しました。今回は、まどか保育園と合同で行っていたため、園児たちも次々と避難してきました。児童と園児の安全が確認されるまでおよそ10分。その間落ち着いて待機することができました。関東大震災から今年で100年。振り返りでは、いつ起こるかわからない地震について日ごろから十分備えるようにと話が出ました。いざという時に備え、ご家庭でも話し合ってみてはいかがでしょうか。



〈2年生 体験学習〉

6日、マヨネーズ教室が行われました。生活科の学習で育てていた野菜をおいしく食べるためにどうしたらよいか話し合ったところ、マヨネーズと一緒に食べるとよいのではと考え、講師を招いて学習しました。マヨネーズを摂取することで栄養バランスが取れること、マヨネーズの材料が「酢・卵・油」で作られていることを知りました。その後、実際にマヨネーズを作ってみました。子供たちから「マヨネーズの材料が3つだけでびっくりした」「作ってみると混ぜ合わせるのが大変だった」「マヨネーズは苦手だったけど、作って食べたらおいしかった」などの感想がありました。食への関心が高まり、栄養バランスを考えて食べることが大切だと学びました。



〈除草作業〉

10日、施設開放に所属する各団体の皆さんが、日ごろから学校の校庭や体育館を使用しているためお礼の気持ちを込めてと、除草作業を行いました。会長から「私たちのパワーを発揮しましょう」と1時間、大人、子供、総勢100名ほどで作業を行い、グラウンドがとてもきれいになりました。爽やかな風が吹く中での作業のため、「気持ちの良い作業ができました」と声が聞こえてきました。大変感謝いたします。

また、12日より、保護者の皆様のお力を借りて週2回、除草ボランティアも始まりました。まだまだ草が伸びている箇所もあり、お力を貸していただけたらと思います。詳しくは、先日お配りした手紙、もしくは「すぐー」でも配信しています。そちらをご覧ください。



〈オオガハス〉

3月下旬より、栽培を始めたオオガハスですが、これまで4年生を中心に育ててきました。6月には、講師を招き、オオガハスの歴史や、育て方について学習しました。教えてもらったことを生かして大事に育て、「葉がぐんぐん伸びてきているよ」「もうすぐつぼみができるかな」と、花が咲くのを楽しみにしていました。しかし、今年度は花を咲かせることができませんでした。1年目に花を咲かせることは難しいということも教えてもらいました。今後は、来年に向けて大切に管理し、次こそ花が咲くよう育てていきます。

※4年生が学習してきたオオガハスについて、国語の学習の中で新聞にまとめました。7/15に検見川にある東大グラウンドで開催された観蓮会では神谷市長もご覧になり、お褒めの言葉をいただきました。また、X(旧ツイッター)にも載せていただきました。その後高洲コミュニティーセンターで掲示していただきました。



8月下旬の様子



6月 オオガハス勉強会



学習で作成した新聞

〈6年生：農山村留学 9/7（木）～9（土）鴨川青少年自然の家〉

台風が心配される中でしたが、6年生28名、全員で行ってこれることができました。2泊3日、一人一人が全力で取り組み、一回りも二回りも大きく成長した3日間でした。

1日目 〈出発式～お見送り〉



出発式で3日間有意義に過ごすための決意表明。学校のみんががお見送り。元気にいってらっしゃい。



〈仁右衛門島（お弁当・磯遊び）〉



鴨川についたらすぐに仁右衛門島へ。お弁当を食べたら磯遊び。潮だまりにいる生き物探しにみんな夢中に。いつの間にも自分が潮だまりにはまって魚気分。

〈鴨青アドベンチャー〉

2日目 〈藍染体験〉



自分が思い描いた模様になるように、だまを作ったり、ひもで結んだり。染め出してみると、色鮮やかな藍色にビックリ。



施設内に隠された文字を探して言葉を組み立てる活動。グループで協力して課題に挑戦。夜だといつも以上に難しい…。

〈室内レク〉

〈キャンドルサービス〉



台風のため、急遽室内レクに予定変更。その場で知恵を出し合ってみんなが楽しめる活動を計画。大汗かいて思いっきり満喫。



粛々と行われたセレモニーファイアー。灯火に「絆」「笑顔」「努力」を誓いました。その後のボンファイアーでは、ダンスにゲームで大盛り上がり。

3日目 〈鴨川シーワールド〉



鴨川と言ったらシーワールド。日本でここで見られないシャチのショー。みんな大興奮。お約束のシャチのシャワーですぶ濡れに。



出発前日、農山村留学が天気になり、無事に行けてもらえるよう、板倉先生が中心となって、てるてる坊主の寄せ書きが高洲ロビーに飾られました。みんなの思いが農山村留学の成功につながったんですね。



